

音楽科学習指導案（2年〇組）

1 題材名 ようすをおもいうかべてうたおう

教材名 歌唱共通教材 「夕やけこやけ」 中村雨紅 作詞／草川信 作曲

2 考察

(1) 本題材に関わる児童の実態（男子11名、女子10名、計21名）

- ・ほとんどの児童が元気に楽しく歌っているが、楽曲の気分を感じ取ったり、歌詞の意味を考えたりしながら歌おうとしている児童は少ない。（関）
- ・児童は「かくれんぼ」の問いと答えの部分について、強弱を工夫することを学んでいるが、歌詞全体から様子を読み取り、強弱を工夫するのは初めてである。また、楽曲の気分を感じ取り、どう歌いたいかという思いを持つことについての経験は少ない。（創）
- ・事前のアンケートでは、ほとんどの児童が「きれいなこえでうたおうとしている」と答えているが、か細い声がきれいな声だと思っている児童、きれいな声を出そうとして、音程が外れてしまっている児童も数名見られる。（技）

(2) 題材観

- ・本題材は以下の学習指導要領第1学年及び第2学年の内容によるものである。

A 表現 (1) イ	歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌うこと。
ウ	自分の歌声及び発音に気を付けて歌うこと。
〔共通事項〕	音色、強弱

- ・本題材では、日本で長く歌い継がれ、親しまれてきた「夕やけこやけ」を取り上げる。歌詞が表している情景を思い浮かべながら歌うことを目指すものである。特に伸ばしたい資質能力は、様子や気持ちを思い浮かべて、声の感じや強さを工夫して歌うことである。
- ・「夕やけこやけ」は美しい夕やけや夜空を歌った曲である。児童にとっては、日常生活の中で夕やけを見た経験を生かして、その情景を思い浮かべながら歌いやすい内容となっている。一番は夕方、二番は夜の情景が歌われている。この時間の経過に気付き、一番と二番の強弱を変えて歌い方を工夫することができる。
- ・児童はこれまでの音楽活動を通して、友達と楽しく遊び歌を歌ったり、2拍子や3拍子など拍のまとまりを感じながら歌ったりしてきた。本題材の学習は今後、楽曲に取り組む時に、様子や気持ちを思い浮かべながら歌ったり、聴いたりすることにつながっていく。

(3) 指導方針

- ・児童が楽曲から感じ取ったことを基に、思考・判断・表現できるように、「どういう気持ちになる？」「それはどうして？」と投げかけたり、そして、感じたことを基に「どう表現したいか」を必ず問いかけたりするようにする。
- ・一人一人が持った思いをより明確にしたり、別の考え方に気付いたりするために、ペア活動を取り入れ、お互いの意見を交流する（展開では「伝え合う」）場面を設ける。
- ・思いを共有し学級全体で試行する場面では、客観的に聴く力を育てるために、歌うグループと聴くグループに分けて聴き合うようにする。

3 題材の目標

楽曲の気分を感じ取りながら、歌詞の表す様子や気持ちを想像して表現を工夫し、思いを持って歌うことができる。

4 評価規準及び指導の計画概要（全2時間予定）

評価規準		音楽への関心・意欲・態度	歌詞の表す様子や気持ちを想像し、思いを持って歌う学習に進んで取り組もうとしている。				
			歌詞の表す様子や気持ちを想像したり、楽曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや思いを持っている。				
評価規準		音楽表現の創意工夫	歌詞の表す様子や気持ちを想像し、楽曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや思いを持っている。				
			歌詞の表す様子や気持ち、楽曲の気分合った表現で歌っている。				
過程	時	主な学習活動	評 価				
			◇評価項目（評価方法）			関	創
第一次	1	○範唱を聴き、歌詞の表す様子や気持ちを想像して、楽曲の気分を感じ取って歌う。	◇歌詞の表す様子や気持ちを想像して、思いを持って歌う学習に進んで取り組もうとしている。 (表情観察)	○			
		○歌詞の内容を考えて、様子や気持ちを想像しながら、どのように歌いたいか思いを持って歌う。					
第二次	2	○一番と二番の歌詞が表している、時間の経過や様子の違いに気付き、それらにふさわしい強弱の工夫を考えて歌う。	◇歌詞の表す様子や気持ちを想像して、声の出し方、強弱を工夫し、どのように歌うかについて思いを持っている。 (演奏聴取)	○			
第三次		○「夕やけこやけ」の楽曲の気分にあふさわしい表現を、自分の歌声に気を付けて歌う。	◇自分の歌声に注意して、ていねいに歌っている。 (演奏聴取)			○	
			* 授業モデルプラン2年 No.3-②				

5 本時の展開（1/2）

(1) **ねらい** 歌詞の表す様子や気持ちを想像し、思いを持って歌おうとしている。

(2) **準備** ワークシート、拡大した歌詞

(3) 展開

学 習 活 動 ・予想する児童の意識	時間	支援及び指導上の留意点・評価 (◇は評価、◎は「努力を要する」状況の児童への支援)
1 音楽学習に臨む楽しい雰囲気を作る。 ○「夕やけこやけ」の一番を聴く。 ・「夕やけ」とか「からす」が出てきたよ。	5分	○言葉に集中して聴けるように、目を閉じて聴くように促す。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> ようすやきもちに合った声でうたおう </div>		
○範唱を聴きながら歌う。 ・頭の中に様子を思い浮かべながら、歌ってみよう。空は何色かな？	5分	◎「様子を思い浮かべる」ことが難しい児童には「夕やけの空は何色かな？」等問いかけ、一つ一つ様子を思い浮かべられるようにする。
3 「夕やけこやけ」の音楽的な特徴を感じ取る。 ○一番の歌詞の様子や気持ちを想像し、それはどうしてかを考え、ワークシートに記入し、ペアで伝え合う。 ・ちょっとさびしい気持ちかな？ だって、まだ遊びたいけど、家に帰らないといけないから…。 ・○○ちゃんと同じだったな。 ・○○くんはそう感じたんだ。	10分	○どんな様子や気持ちかを想像しやすいように、実際に手をつないだり、一番の歌詞の内容に合わせてたりした活動を取り入れる。 ○ペアでお互いの考えを伝え合うことで、「～な気持ち」の理由をうまく表現できない児童も自分の考えを伝えやすいようにしていく。
4 学級としての思いを生かした「夕やけこやけ」をつくる。 ○「どんな声で歌いたいかな」思いを持ち、ワークシートに記入し、ペアで伝え合う。 ・きれいな声で歌いたいな。 ・怒鳴らない方がいいよ。 ○学級としての歌い方を決め、様子や気持ちを想像しながら歌う。	15分	○声についてイメージしやすいように、「こんな声かな？」等、いくつかの歌い方を例示する。 ○「様子や気持ちを想像して歌っているかな？」と問いかけることで、常に様子や気持ちを想像して歌うことを意識できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 〈ねらいを達成した児童の意識〉 ・夕やけの色を思い浮かべて、きれいな声で歌いたいな。 ・目を閉じて、様子を思い浮かべながら歌ってみようかな？ </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◇歌詞の表す様子や気持ちを想像して、思いを持って歌う学習に進んで取り組もうとしている。 (表情観察)【関】 </div>
5 本時のまとめをする。 ○様子や気持ちを想像しながら「夕やけこやけ」を歌う。 ・オレンジ色の空を思い浮かべながら歌ったよ。 ・怒鳴らないで歌えたよ。 ○ワークシートに自己評価を記入する。	10分	○本時の学習の成果を実感することができるように、様子や気持ちを想像しながら歌おうとしたことを称賛する。

5 本時の展開 (2/2)

(1) **ねらい** 歌詞の表す様子を想像して、強弱を工夫して歌うことができる。

(2) **準備** ワークシート、拡大した歌詞

(3) **展開**

学 習 活 動 ・予想する児童の意識	時間	支援及び指導上の留意点・評価 (◇は評価、◎は「努力を要する」状況の児童への支援)
1 音楽学習に臨む楽しい雰囲気を作る。 ○「夕やけこやけ」を聴く。 ・この間、様子を思い浮かべて歌った歌だ。 ・みんなで声を合わせて歌ったよ。	5分	○どんなふうに歌ったかを問い掛け、前時に様子や気持ちを想像して歌ったことを想起できるようにする。
2 本時のめあてをつかむ。		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">つよさををくふうしてうたおう</div>
・どんなふうに様子が違うのかな？ ・強さを工夫するんだな。	5分	○工夫の観点を明確にする。
3 「夕やけこやけ」の一番と二番の様子の違いを感じ取る。 ○歌詞から時間の経過を読み取り、一番、二番はいつの時間帯を表しているのかワークシートに記入する。 ○そのことがわかる言葉に線を引く。 ・「夕やけ」だから夕方だね。 ・「お月さま」だから夜かな。	10分	○歌詞から様子の違いを感じ取れることを、児童の発言から引き出すようにする。 ◎歌詞が表す様子を想像できるように、全体で音読しながら、言葉の意味を確認する。
4 一人一人の思いを持ち、学級としての思いを生かした「夕やけこやけ」をつくる。 ○「どんな工夫をしたいか」思いを持ち、ワークシートに記入し、ペアで伝え合う。	15分	○一人一人の思いをペアや学級全体で伝え合うことでお互いの考えを交流し、強弱について工夫することを共有できるようにする。 ○「様子を思い浮かべて、強さを工夫して歌っているかな？」と言葉がけをすることで、常に様子を思い浮かべるとともに、強弱を工夫することを意識できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 〈ねらいを達成した児童の意識〉 A：ぼくは、二番が一番より小さく歌いたいな。 B：どうして？ A：寝ている小鳥を起こさないようにしたいから。 B：なるほど…。 </div> ○学級としての歌い方を決め、友達の声や伴奏を聴いて、様子を思い浮かべながら、自分の歌声に注意し、ていねいに歌う。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 〈ねらいを達成した児童の意識〉 ・強すぎて怒鳴ってしまうと夕方の感じが出ないから気を付けよう。 ・夜の感じが出せるように、小さくてやさしい声で歌おう。 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◇歌詞の表す様子や気持ちを想像して、声の出し方、強弱を工夫し、どのように歌うかについて思いを持っている。 (演奏聴取)【創】 ◇自分の歌声に注意して、ていねいに歌っている。 (演奏聴取)【技】 </div>
5 本時のまとめをする。 ○みんなで工夫した歌い方で、様子を想像しながら「夕やけこやけ」を歌う。 ・二番を小さく歌ってみたら、夜になったことを表せた気がしたよ。 ・みんなで強さを工夫して、夕方と夜を表せたことが楽しかったよ。 ○ワークシートに自己評価を記入する。	10分	○本時の学習の成果を実感することができるように、一番と二番の様子の違いを、強さを工夫して歌えたことを称賛する。

